

このたびは、コロナルームエアコンをお買い
あげいただきましてありがとうございました。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読
みになり、それぞれの性能を十分にお心得に
なったうえで正しくご使用ください。
なお、お読みになった後もお使いになる方が
いつでも見られる所に「保証書」とともに大切
に保管してください。

コロナルームエアコン
(冷房専用セパレートタイプ)

取扱説明書

室内ユニット
アール シー
RC-2210

室外ユニット
アール オー
RO-2210

もくじ

	ページ
1 安全上のご注意	1
2 各部のなまえとはたらき	3
3 リモコンのなまえとはたらき	5
4 リモコンご使用の前に	6
5 リモコンが使えないとき	6
6 自動運転	7
7 手動運転	8
8 風向調節	9
9 タイマー運転	10
10 お手入れのしかた	11
11 省エネのためのじょうずな使いかた	12
12 エアコンの運転と性能について	12
13 据え付け	12
14 このようなときには	13
15 仕様	13
16 修理・保証	14
17 長期使用製品安全表示制度に 基づく本体表示について	14

1 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味はつぎのようになっています。

- 警告** 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
- 注意** 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生の可能性があるもの。

絵表示の例



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な行為の指示）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け時のご注意

警告

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水もれや感電・火災の原因になります。



電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する

専用以外のコンセントを使用すると、発熱による火災の原因になります。



アース(接地)を確実におこなう

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。



注意

設置場所によっては漏電しゃ断器の取り付けが必要

取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。



可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万一ガスがもれてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。



ドレンホースは、確実に排水するように配管する

不確実な場合は屋内に水もれし、家財などをぬらす原因になることがあります。



移設・修理時のご注意

警告

修理は、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口へ依頼する

修理に不備があると感電・火災などの原因になります。



エアコンを移動再設置する場合などは、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口へ相談する

据え付け不備があると感電・火災などの原因になります。



安全に使っていただくためのご注意

警告

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。



運転中に、電源プラグを抜いて停止しない

感電や火災の原因になります。



- 据え付けに関する詳細については12ページの「据え付け」の項目をごらんください。
- 修理については、13・14ページの「このようなときには」や「修理・保証」の項目をごらんください。

安全に使っていただくためのご注意

警告

電源プラグは、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
コンセントにがたつきがある場合は、お買いあげの販売店または専門業者に相談してください。



エアコンが冷えない場合は冷媒のもれが原因のひとつとして考えられるので、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。
冷媒は通常もれることはありませんが、万一冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒な生成物が発生する原因になります。



長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やしすぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。



電源コードの途中での接続、延長コードの使用、タコ足配線はしない

感電や発熱・火災の原因になります。



異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き修理を依頼する

異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。

お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に依頼してください。



電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重い物を載せたり、加熱や加工したりしない

電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。



注意

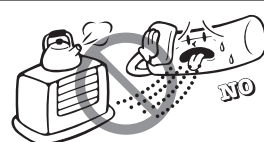
電源プラグを抜くときは、コードを引っ張って抜かない

芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



エアコンの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



特殊用途には使用しない

食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。
食品の品質低下などの原因になることがあります。



室内外ユニットの下に他の電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があります、汚損や故障の原因になることがあります。



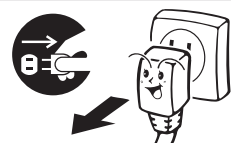
燃焼器具と併用するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足により不完全燃焼の原因になることがあります。



お手入れのときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグも抜く

内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。



動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。



長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下・転倒につながり、ケガなどの原因になることがあります。



長期間使用しない場合は電源プラグを抜く

ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。



室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかる、故障や発煙・発火の原因になることがあります。



エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せない

漏電によって感電や発火の原因になることがあります。



ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。



ユニットのアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。



吸込口や吹出口をふさがない

能力低下や故障の原因になることがあります。



エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない

転倒などケガの原因になることがあります。



雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く


被雷すると、故障の原因になることがあります。



各部のなまえとはたらき

室内ユニット


オープンパネル

はずして洗うことができます。
( オープンパネルのお手入れ 11 ページ)


吸込口

室内の空気を吸い込みます。


応急自動運転スイッチ

( リモコンが使えないとき 6 ページ)

エアフィルター (防カビ)

吸い込んだ空気の中のほこりやゴミを取り除きます。
( エアフィルターのお手入れ 11 ページ)

吹出口


風向を手動で調節します。
( 風向調節 9 ページ)

ルーバー (Cフラップ)


左右風向グリル

電源プラグ

リモコン

( リモコンのなまえとはたらき 5 ページ)

ドレンホース

冷房・ドライ運転中に取り除いた空気中の水分 (ドレン水) を室外へ排出します。
( 据え付け 12 ページ)

室外ユニット

吸込口

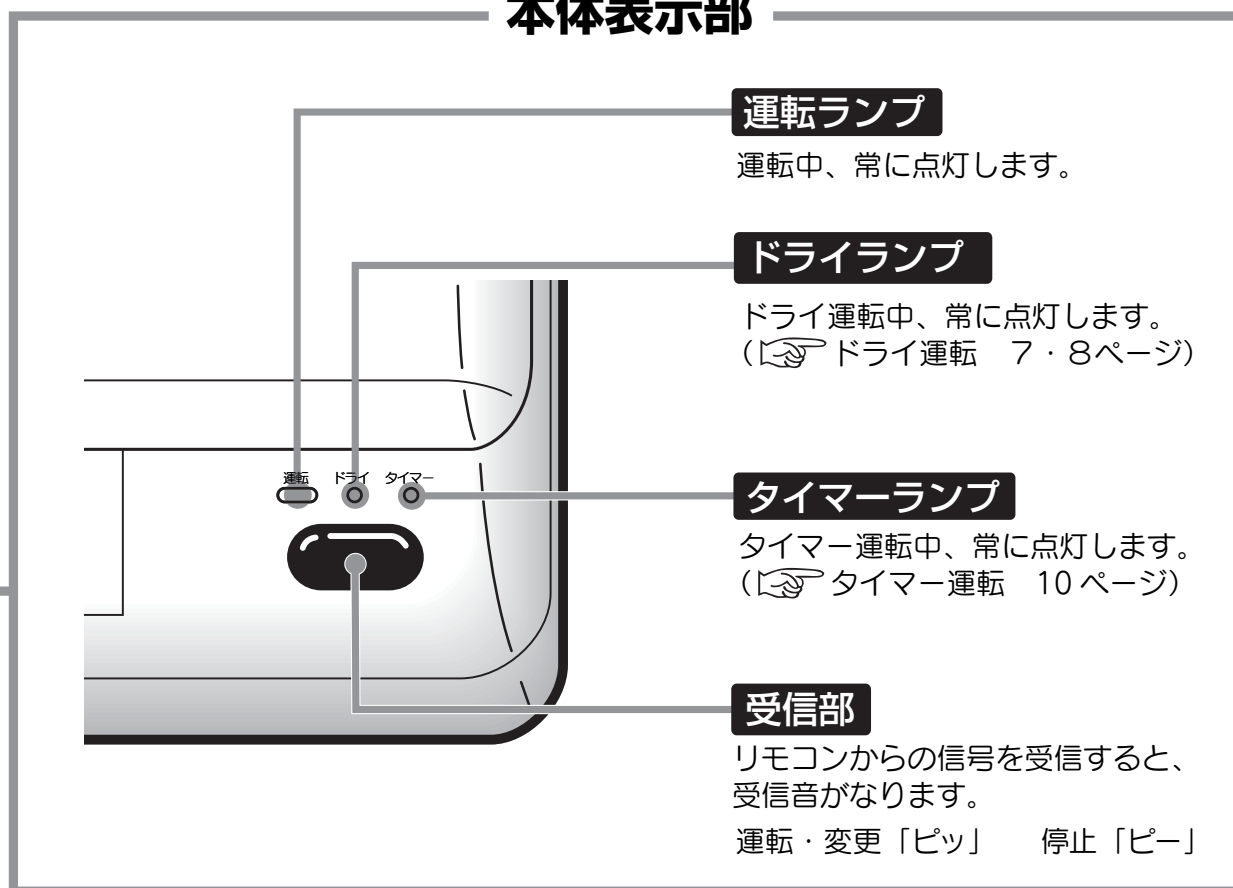
(背面・側面)

吹出口

冷房・ドライ運転中は温風を吹き出します。

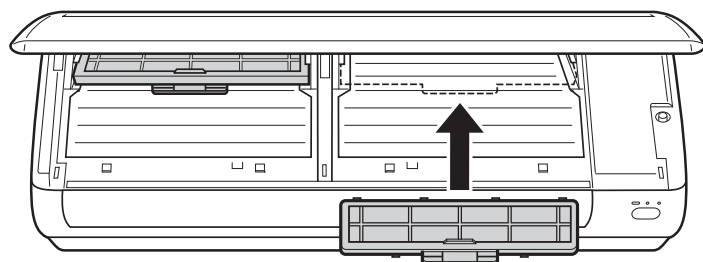
アースネジ

本体表示部



空気清浄フィルター・マルチクリーンフィルター(別売)

用途に応じて別売の空気清浄フィルターまたはマルチクリーンフィルターを取り付けることができます。
お近くの販売店でお買い求めください。



- フィルター取り付け場所は2カ所あります。
お好みで1枚または2枚を取り付けてください。
(1枚取り付けの場合は、左右どちらに取り付けてもかまいません)

ご注意

- 空気の汚れ具合によっては有効期間以内でも効果がなくなります。
- 汚れたフィルターは洗って再使用することはできません。
- マルチクリーンフィルターは、一酸化炭素や有毒ガスを除去する成分はありません。

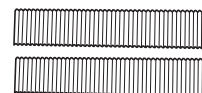
別売品

【空気清浄フィルター】交換の目安：約3カ月

静電気の粒子吸引力により、空気中のタバコの煙やダニのフン、花粉、ちりやほこりなどをキャッチします。



枠付きフィルター 2枚セット
型式：CSH-MF2S



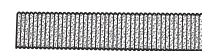
交換フィルター 2枚
型式：CSH-MF2

【マルチクリーンフィルター】交換の目安：約3カ月

ダニやスギ花粉などを捕集・分解します。
さらに脱臭・除菌・空気清浄効果もあります。



枠付きフィルター 1枚セット
型式：CSH-AF1S



交換フィルター 1枚
型式：CSH-AF1

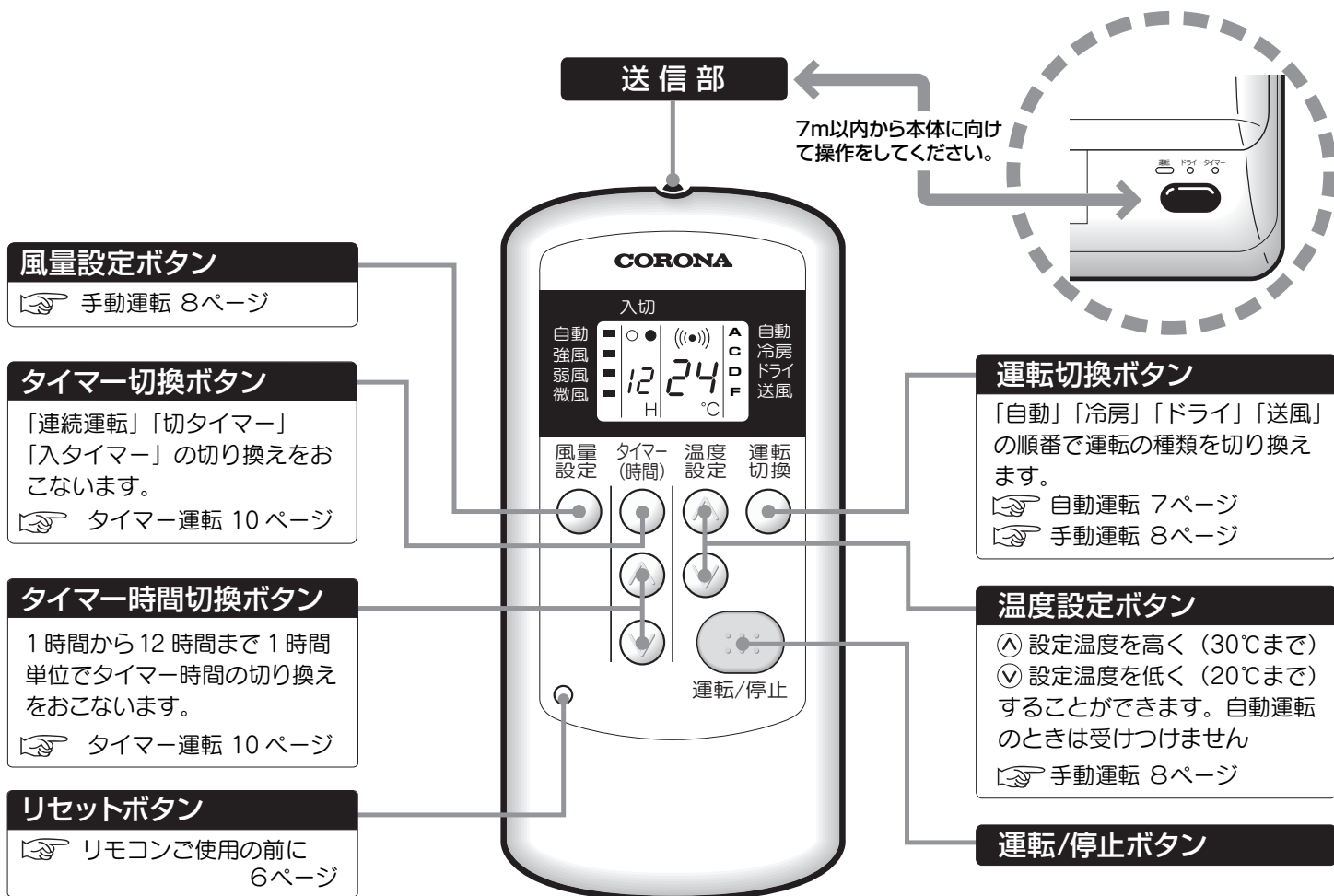
取り付け方法について詳しくは、別売品に添付されている説明書をごらんください。

⚠ 注意

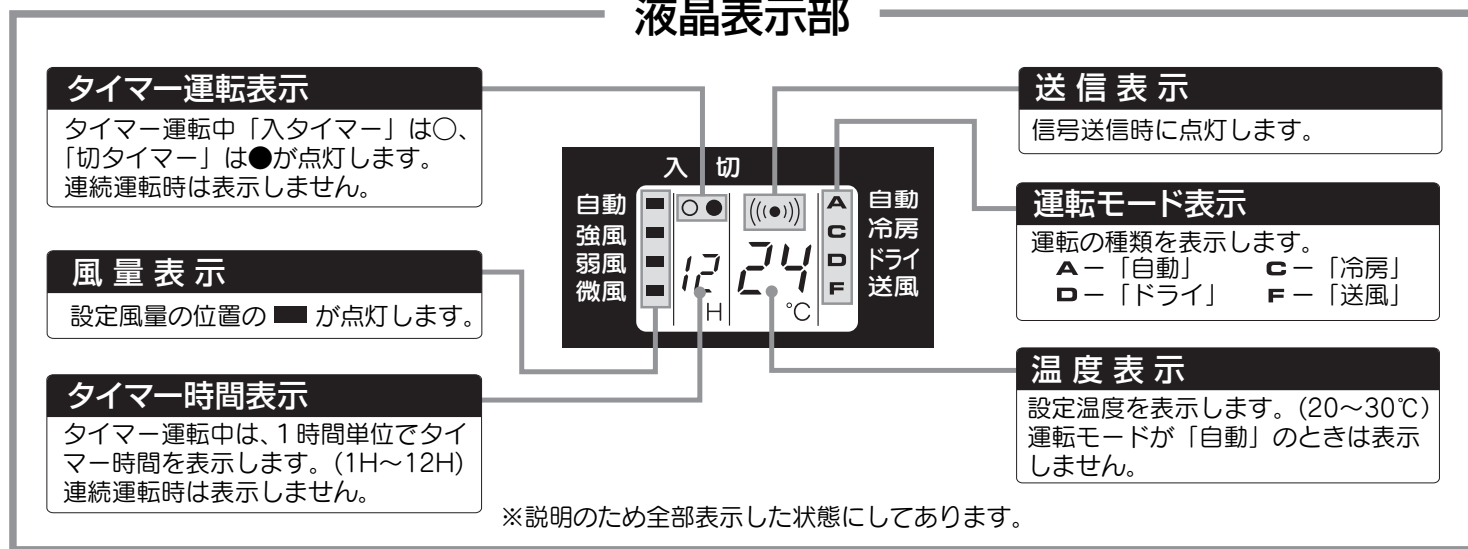
フィルターを取り付けるときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



3 リモコンのなまえとはたらき



液晶表示部

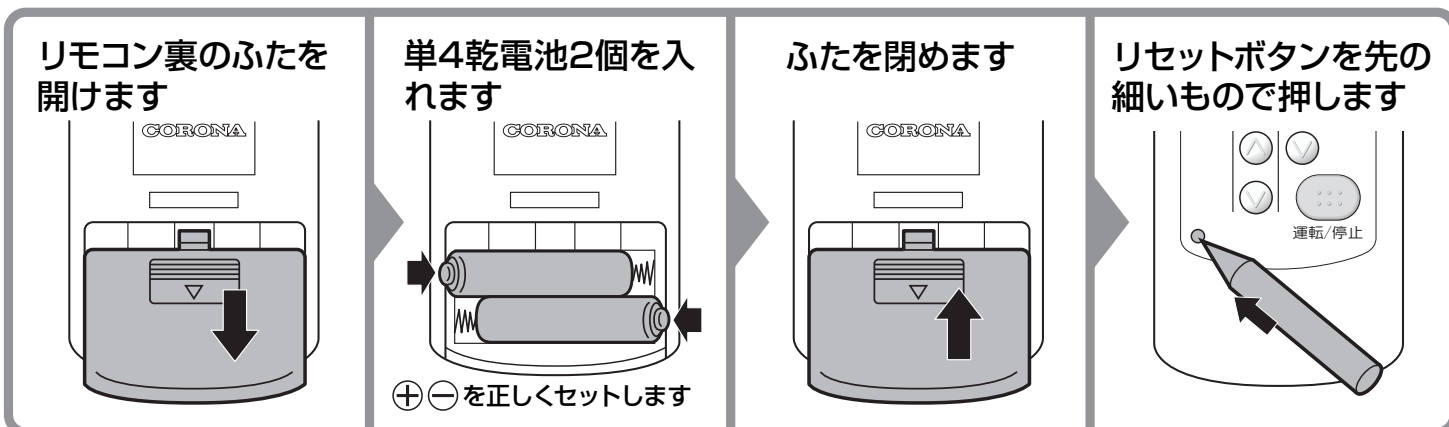


ご注意

- 室内ユニット受信部とリモコンの間にカーテンなど信号をさえぎる物があると、リモコンの信号を受付けません。
- 室内ユニット受信部に直射日光があたっていると、リモコンの信号を受付けない場合があります。
- 電子瞬時点灯方式またはインバータ方式の蛍光灯がある部屋では、リモコンの信号を受付けない場合があります。このようなときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
- リモコンを投げたり、落としたりしないでください。また、水などをかけたりしないでください。
- エアコンは室温センサにより、設定温度にあわせて運転します。
 - 室温センサは室内ユニット周辺の温度を感知していますので、お部屋の温度計とは一致しないことがあります。
 - 室内ユニットに直射日光やすきま風があたっていたり、他の光熱器具の影響を受けている場合は、室温センサが正確に作動しません。

4 リモコンで使用前に

お使いになる前に付属の乾電池をリモコンに入れてください。



乾電池の交換時期	■液晶表示部がうすくなってきたら、電池が消耗してきています。 新しい乾電池に交換してください。
使用乾電池	■単4形（UM-4）1.5V 2個

お知らせ

- 通常のご使用で乾電池の寿命は約1年です。
- 付属の乾電池は最初に使用するときのためにご用意しているものですので、1年未満で消耗することがあります。

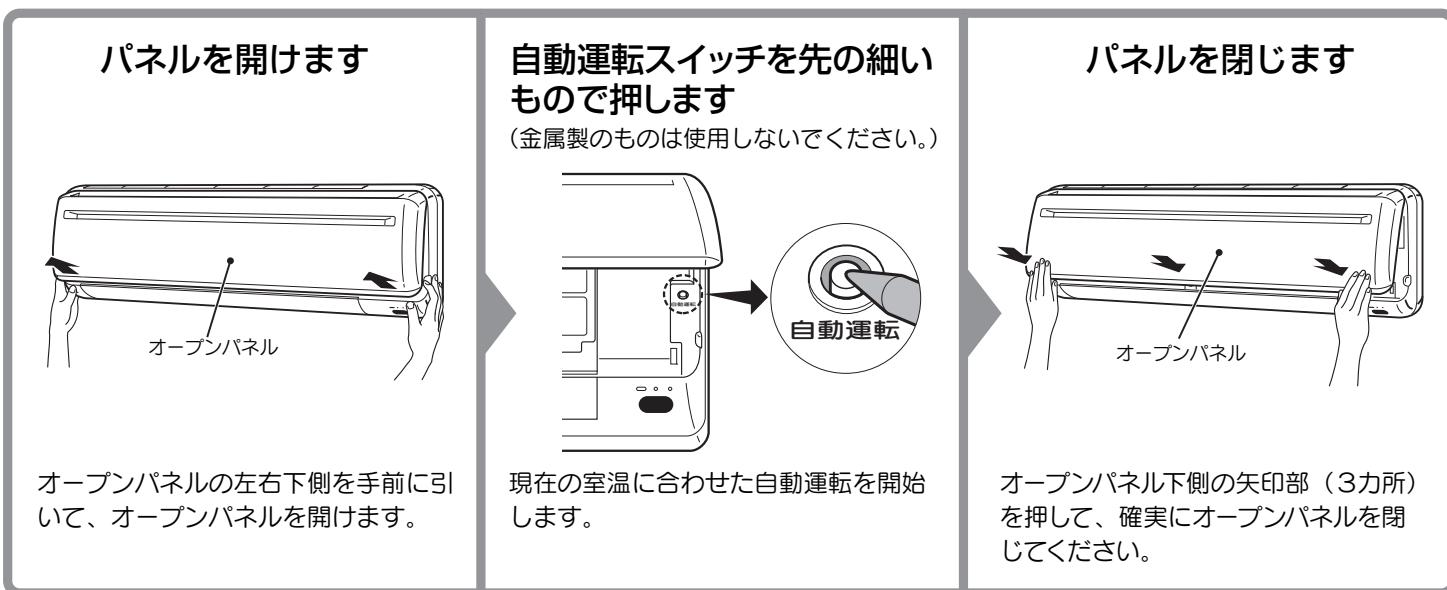
ご注意

乾電池は誤った使いかたをしますと液もれや破れつすることがありますので、つぎの点について特にご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池は寸法・性能などに、一部異なる部分がありますので使用しないでください。
- 長期間使わないときは、乾電池をリモコンから取りはずしておいてください。

5 リモコンが使えないとき

リモコンの電池が切れたり、リモコンをなくしたりしたときに、応急的に運転・停止ができます。
運転の内容は自動運転です。（応急自動運転）



ご注意

- 自動運転スイッチで運転を開始したときに停止させる場合は、再度自動運転スイッチを押して停止させてください。

6 自動運転

エアコンが、運転開始時の室温に応じて冷房・ドライ・モニタリング送風のいずれか1つを自動的に選んで運転を開始します。

運転/停止ボタンを押します

- リモコン表示部と室内ユニットの運転ランプが点灯し、運転を開始します。



「自動」以外の運転モードが選択されている場合は… 運転切換ボタンを押し「自動」を選びます

- 運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。



エアコンが自動的に選ぶ運転の内容

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度	風 量	動 作 ・ 特 徴
28℃以上のとき	冷 房	26℃	自 動	■室温が設定温度より低くなると送風に切り換わります。
26℃～28℃ 未満のとき	ドライ	25℃	微 風 (表示は自動)	■室温が設定温度より低くなると停止します。
24℃～26℃ 未満のとき		23℃		
24℃未満のとき	モニタリング 送風	——	微 風	■室温が変化して、ドライを選択するまで続けます。

ご注意

- 自動運転の場合、設定風量・設定温度の変更はできません。
運転内容がお好みに合わないときは、手動運転に切り換えて風量・温度を調節してください。
(手動運転のしかた 8ページ)

お知らせ

- 自動運転の場合、表示部に設定温度は表示されません。
- 室温が変化すると、モニタリング送風→ドライ→冷房に自動的に切り換わることがあります。
ただし、冷房→ドライ、ドライ→モニタリング送風モードには切り換わりません。

7 手動運転（冷房・ドライ・送風）

冷房・ドライ・送風を選んで、温度や風量を細かく調節できます。

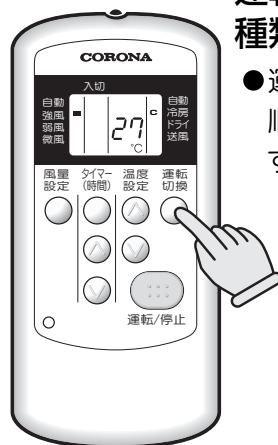
一度セットすると、次回からは運転 / 停止ボタンを押すだけで同じ内容の運転ができます。

運転/停止ボタンを押します

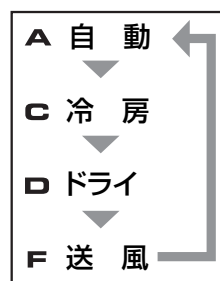


- リモコン表示部と室内ユニットの運転ランプが点灯し、運転を開始します。

運転切換ボタンを押し、運転の種類を選びます



- 運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。



風量を変えたいときは……

風量設定ボタンを押します



- 風量設定ボタンを押すと、つぎの順番で風量が切り換わります。



- 風量「自動」では室温に応じ風の強さが自動的に変わります。
- ドライ運転のときは、風量「自動」を表示し微風で運転します。
- ドライ運転、および自動運転のときは、ボタンを押しても受け付けません。

設定温度を変えたいときは…

温度設定ボタンを押します



- \wedge ボタンを押すと設定温度があがり、 \vee ボタンを押すと設定温度がさがります。
- 設置状況により、お部屋の温度計と一致しないことがあります。
- 自動運転のときは、設定温度を表示しません。
- 自動運転のときは、ボタンを押しても受け付けません。

設定温度範囲とおすすめ温度

室温と外気温との差が大きくなりすぎると健康によくありません。おすすめ温度の範囲でのご使用が理想的です。

運転の種類	冷房	ドライ	送風
おすすめ温度	26～28℃	室温より1～2℃低め	——
設定範囲	20～30℃（1℃刻み）		

ご注意

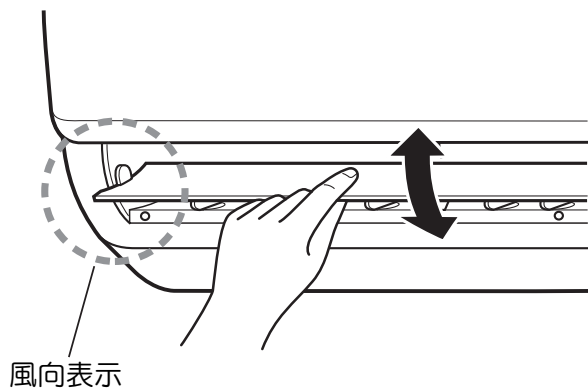
- リモコンは必ず本体に向けて操作してください。
- 湿度が高いときに長時間冷房・ドライ運転をすると、エアコン吹出口付近に露が付き滴下することがあります。
- ドライ運転時、室温が設定温度より低いときは停止します。

冷房シーズン終了時にはカビの発生をおさえるために、「送風」運転を 3～4 時間おこない内部をよく乾燥させてください。

8 風向調節

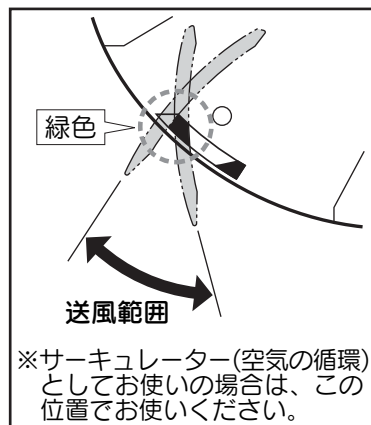
オートルーバータイプではありません。直接手で調節してください。

上下の調節

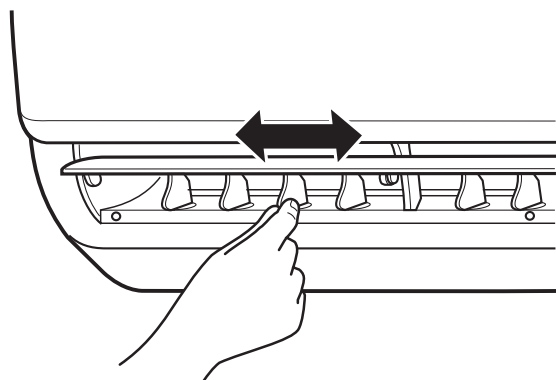


ルーバーの左右の端を持って調節してください。

■風向表示の内容



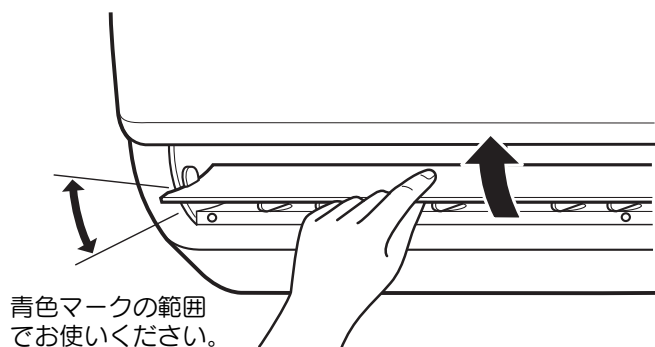
左右の調節



左右風向グリルで調節してください。

左右風向グリルは左側・中央・右側それぞれ調節することができます。

冷房・ドライ運転時



お部屋全体に空気がいきわたるように、ルーバーを必ず青色マークの範囲でお使いください。

お知らせ

- 冷房・ドライ効果をより高めるために、ルーバーは必ず使いわけてください。
- 冷房・ドライ運転のとき
 - 長時間ルーバーを下向きにして運転しないでください。ルーバーの表面に露が付き滴下することがあります。
 - 湿度が高いときに左右風向グリルを大きく左右にわけて運転をすると、吹出口付近に露が付き滴下することがあります。

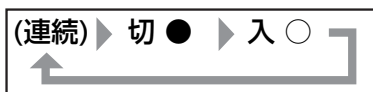
9 タイマー運転

タイマーをじょうずに使って必要な時間だけ運転するようにしましょう。

切タイマー（運転 ➡ 停止）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

つぎの順番に表示が切り換わります。



「切」●を選択します。

※運転モードを確認してください。
※室内ユニットのタイマーランプの点灯を確認してください。

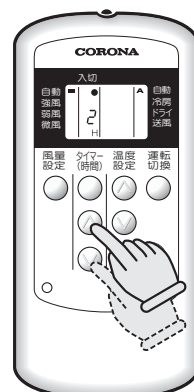


時間をセットします。

Ⓐ・Ⓥボタンを押してエアコンを停止させたい時間に合わせます。（表示の時間後にエアコンの運転を停止します。）

セット終了です。

※1時間から12時間まで1時間単位でセットできます。
※セット時間は記憶されます。



切タイマー運転をすると、通常の設定温度に対し右記のように設定温度を変更します。
おやすみ中は体温調節機能が低下しますので、冷えすぎないように室温コントロールし、同時に電気代も節約することを目的としています。

切タイマー運転開始
1時間後の設定温度

約1℃高め

切タイマー運転開始
2時間後の設定温度

約2℃高め

（2時間後以降は、2時間後の設定温度と同じまとなります。）

入タイマー（停止 ➡ 運転）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

つぎの順番に表示が切り換わります。



「入」○を選択します。

※運転モードを確認してください。
※室内ユニットのタイマーランプの点灯を確認してください。

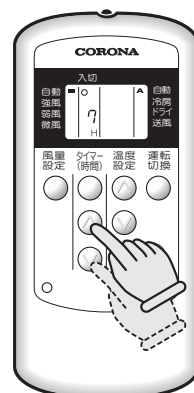


時間をセットします。

Ⓐ・Ⓥボタンを押してエアコンを運転させたい時間に合わせます。（表示の時間後にエアコンの運転を開始します。）

セット終了です。

※1時間から12時間まで1時間単位でセットできます。
※セット時間は記憶されます。



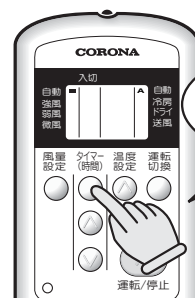
タイマーセットの 取消

再度、タイマー切換ボタンを押して連続運転にします。

「切」●タイマーのとき ➡ ●とタイマー時間の表示は消えます。（2回押し）

「入」○タイマーのとき ➡ ○とタイマー時間の表示は消え運転を開始します。

※室内ユニットの運転開始とタイマーランプの消灯を確認してください。
※運転を停止したい場合は、運転/停止ボタンを押してください。



切タイマーは2回
入タイマーは1回

ご注意

■タイマー運転中に停電があったときは、通電が再開したらタイマーを再度設定してください。

■電池交換をすると切タイマーは1時間、入タイマーは6時間の設定となりますので再度設定してください。

10 お手入れのしかた

⚠ 注意

お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様相談窓口にご相談ください。

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

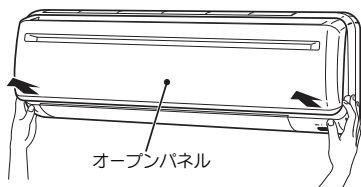


エアフィルターのお手入れ

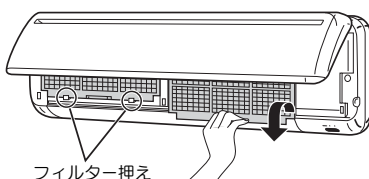
オープンパネルの左右下側を手前に引いて、オープンパネルを引きあげます。

さらにオープンパネルをあげて、“カクッ”と音がする位置（約 45°）に、とめることもできます。

（水平まで開き、上方に軽く持ちあげるとオープンパネルを取りはずすこともできます。）

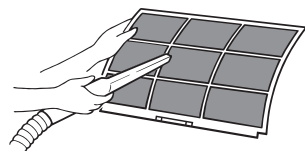


エアフィルターのツマミをつまんで少し持ちあげ、フィルター押えよりはずして下方に引き出します。



掃除機で吸い取るか、軽くたたいて汚れを取り除いてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。

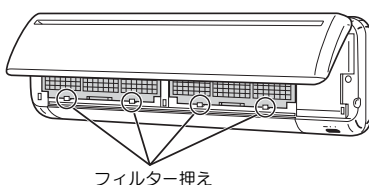
洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてください。



ご注意

エアフィルターが目づまりすると冷房効果が下がることがあります。2週間に一度はお手入れをしてください。

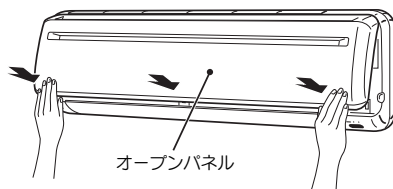
エアフィルターを取り付けます。ガイドに沿って差し込み、フィルター押えにパチンと音がするまで確実にはめ込んでください。



ご注意

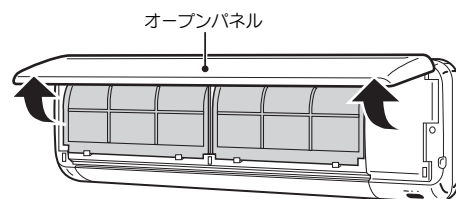
エアフィルターを入れないで運転しますと、ほこりなどが内部に入り、故障の原因になります。

オープンパネル下側の矢印部（3カ所）を押して、確実にオープンパネルを閉じます。



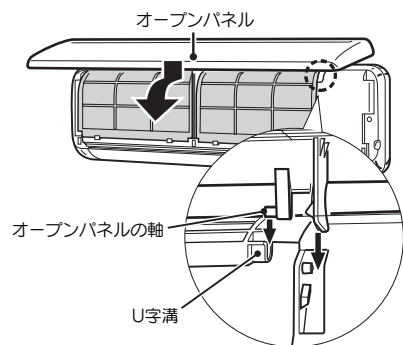
オープンパネルのお手入れ

オープンパネルの左右下側を手前に引いてオープンパネルを引きあげ、“カクッ”と音がする位置（約 45°）よりさらに上方に軽く持ちあげるとオープンパネルをとりはずせます。



- オープンパネルのお手入れには、スポンジや布などのやわらかい物を使用してください。
- 水洗いするときは、40℃以下のぬるま湯か水を使用してください。汚れがひどいときは中性洗剤を使用して洗い、洗剤を残さないようよくすすいでください。水洗いしたあとは、やわらかい布でふき取るか、日陰で乾かして、水分を十分に取り除いてください。

オープンパネルを水平に持ち、ユニット上部左右にある U 字溝にオープンパネルの軸がはまるようにのせて、オープンパネルを閉じます。



室内ユニット・リモコンのお手入れ

- 室内ユニットやリモコンはやわらかい布などでからぶきしてください。
- 汚れがひどいときは、40℃以下のぬるま湯か水でかたくしぼった布などでふいてください。絶対に直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、化学ぞうきんなどは、変形や変色の原因になりますので使用しないでください。

使い始めるとき

- 室外ユニットのアース線が断線したり、はずれていないか確認します。
- 室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていないか確認します。
- 電源プラグを差し込みます。
- リモコンに電池を入れます。
（リモコンご使用の前に 6 ページ）

長期間使わないとき

- 3～4時間ほど送風運転をして内部をよく乾燥させます。
- 運転を停止し、電源プラグを抜きます。
- エアフィルターを掃除し、もとどおりに取り付けます。
- リモコンの電池を取り出します。

11 省エネのためのじょうずな使いかた

エアフィルターの掃除はこまめに

エアフィルターの目づまりは、冷房能力を弱め、電気代がムダになります。2週間に一度はぜひお掃除をしてください。また、エアフィルターを付け忘れると、エアコン内部が汚れ、故障の原因になります。



吸込口・吹出口をふさがない

エアコンの性能が低下したり、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。



風向調節をじょうずに

室温がむらにならないように風向を調節してください。冷風は上向きに吹き出すようにお使いください。また、冷房・ドライ運転のときにルーバーを長時間下向きにしていると、ルーバーの表面に露が付き滴下することがありますのでご注意ください。



室内温度は適温に

冷やしすぎは健康によくありません。また、電気のムダ使いにもなります。特に身体のご不自由な方や乳幼児、お子さま、お年寄り、ご病気の方などがご使用の場合は、周囲の方が常に注意してあげてください。



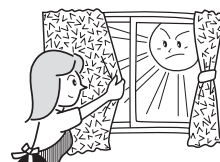
タイマーを有効に

おやすみ時やお出かけのとき、タイマーを有効に利用し、必要なときだけ運転するようにしましょう。電気のムダが省けます。



窓にはカーテンやブラインドを

カーテンやブラインドで熱のものを防ぎましょう。直射日光を防ぐと省エネ効果があります。



12 エアコンの運転と性能について

ドライ運転の特性

- ドライ運転中は、リモコンの風量表示が「自動」となります。室内ユニットの送風機は、室温により運転（微風運転）・停止をくり返します。

3分間保護について

- 運転停止後すぐに再度運転/停止ボタンを押したときや、電源プラグを差し込んだ直後には、エアコンを保護するため、室外ユニットは約3分間経過してから運転を開始します。

エアコンの運転条件

冷房運転	外気の温度/約21℃以上 43℃以下 部屋の温度/約21℃以上 32℃以下 部屋の湿度/80%以下
ドライ運転	80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露が付き滴下することがあります。

この条件以外の温度で運転されますと保護装置がはたらいて運転できないことがあります。

13 据え付け

据え付け場所

【このような場所への設置はさけてください。】

- 可燃性のガスがもれる恐れのある場所
- ドレン水を円滑に排水できない場所
 - 冷房・ドライ運転時は室内ユニットから水がでます。排水がうまくいかないと、室内ユニットから水もれするおそれがあります。
- 油煙や蒸気にさらされる場所や機械油の多い場所
- 海岸地区のような塩分の多い場所
- 温泉地のような硫化ガスの発生する場所
- テレビやラジオが1m以内、テレビのアンテナが3m以内にある場所
- 火災報知器が吹出口より1.5m以内にある場所

警告

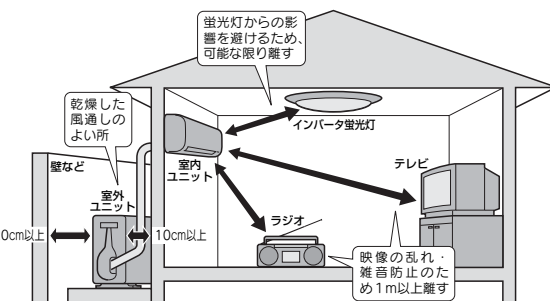
エアコンの据え付けや移動再設置には、専門の技術が必要です。お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。据付に不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。



- 動植物に直接風があたる場所
- 吸込口や吹出口がふさがれる場所
- 海岸地区やビルディング上階部など室外ユニットに常時強風のあたる場所
- 業務用としての使用および車両、船舶など移動するもの


騒音にもご配慮を

- 強度が十分で、騒音や振動が他へ伝わったり、増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに障害物を置きますと、騒音増大のもとになることがあります。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- エアコンをご使用中異常音がする場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。




14このようなときには

症 状		原 因・処置方法
故障ではありません	冷房またはドライ運転開始時、吹出口から白い霧状の冷気が出る場合がある	●お部屋の空気が急に冷やされて白く見えることがあります。
	部屋が臭う	●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいる臭いが出てくるためです。
	“シューシュー” “ピシピシ” などの音がする	●シューシューと水の流れるような音は管の中を流れる冷媒の音です。 ●ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。
	室内ユニットから“ポコポコ”という音が発生したり、水もれがおきる	●高気密住宅で強力な換気扇などを使用した場合や、高層住宅など高所に据え付けた場合、ドレン水がスムーズに流れないために発生することがあります。 お買いあげの販売店または、お近くのコロナお客様相談窓口にご相談ください。
	エアコン背面に露が付く	●このエアコンは背面に付いた露をドレンパンに集めて排水する構造になっていますので、結露しても異常ではありません。
もう一度 お調べください	運転しない	●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●リモコンの電池が切れていませんか。 ●電源プラグがはずれていませんか。
	よく冷えない	●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ●エアフィルターにほこりやゴミがつかまっていますか。 ●室外ユニットに常時強風があたっていませんか。 ●ルーバーが適正な位置になっていますか。 ●ドアや窓が開いていませんか。 ●室温設定が適正な温度になっていますか。 ●風量設定が「微風」になっていませんか。
停電のとき	運転中に停電したとき	●すべての運転を停止します。通電が再開すると、室内ユニットの運転ランプが点滅してお知らせします。運転をつづけたいときは、再度運転/停止ボタンを押してください。
	タイマーセット中に停電したとき	●すべての運転を停止し、タイマー予約は取り消しとなります。通電が再開すると、室内ユニットの運転ランプが点滅してお知らせします。通電再開後、再度設定してください。
運転中誤作動したとき	万一、カミナリ・カー無線などにより誤作動したとき	●コンセントから電源プラグを抜き、もう一度差し込みなおしてから、運転/停止ボタンを押しなおしてください。


警告

エアコンが冷えない場合は、冷媒のもれが原因のひとつと考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。



■室内ユニットのランプが速く点滅している場合は故障です。

(ただし、運転ランプがゆっくり点滅(1秒間に1回の連続)している場合は停電表示です。正常に再運転できれば故障ではありません。)

運転

ドライ

タイマー

○

○

○

運転を停止して電源プラグを抜いた後、お買いあげの販売店またはコロナサービスセンターへご連絡ください。その際、点滅しているランプの種類をお知らせください。

15仕 様

(50/60Hz)

型 式			室内ユニット RC-2210	室外ユニット RO-2210
種 類			冷房・ドライ専用形	
電 源			単相 100V ②	
冷 房	能 力 (kW)		2.0 / 2.2	
	消 費 電 力 (W)		550 / 605	
	エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率 (COP)		3.64 / 3.64	
	通年エネルギー消費効率 (APF)		3.4 / 3.4	
	運 転 電 流 (A)		6.04 / 6.05	
	運 転 音 (dB)		38 / 37	44 / 45
面 積 の 目 安 (㎡)	鉄 筋 ア パ ー ト 南 向 き 洋 室	14 / 15		
	木 造 南 向 き 和 室	9 / 10		
質 量 (kg)			7.0	23.5
外 形 寸 法 (高さ×幅×奥行) (mm)			260×798×167	535×690×250
付 属 品			リモコン・乾電池(単4形 2個)・その他	

- この仕様値はJIS規格(JIS C9612)にもとづいて表示してあります。
- エネルギー消費効率(COP)の数値は、冷房運転のときの消費電力1 kWあたりの冷房能力(kW)を表示したものです。
- 通年エネルギー消費効率(APF)の数値は、1年間を通してある一定の条件の下にエアコンを運転したときの消費電力1 kWあたりの冷房能力(kW)を表したものです。
- この製品は改良のため仕様の一部が変わることがあります。
- 長期間お使いにならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。リモコンで運転を「停止」していても約4 Wの電力を消費します。

16 修理・保証

修理サービスについて

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。くわしくはお買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買いあげの販売店またはコロナサービスセンターにご連絡ください。
ご連絡の際には、つぎの5点をはっきりとご連絡ください。

- 型式(品番) } 保証書をごらんください。
- お買いあげ日 } ●ご住所・ご氏名・お電話番号
- 故障内容(ランプが点滅しているときは、その内容を確認してください)(P.13ページ) ●訪問ご希望日

保証書について

- このコロナルームエアコンには「保証書」が付いています。
- 保証書はお買いあげの販売店でお渡しいたしますので、必ずお受け取りください。万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたしますので、保証書記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
 - 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
 - このコロナルームエアコンの保証期間は、お買いあげいただいた日から1年(ただし、冷却装置の保証期間は5年)です。保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をごらんください。

■エアコン取りはずし・廃棄時にご注意願います。



家庭用エアコンには最大でCO₂(温暖化ガス) 3,600kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等に当たってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の見える化表示について】

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。ルームエアコン取りはずしの際は、フロン類の回収が必要です。〈廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます〉

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



ポンプダウン作業は「強制冷房運転(リモコンの風量設定ボタンを押したまま運転/停止ボタンを押す)」でおこなってください。

ご相談先

お客様ご相談窓口一覧表をごらんください。

17 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

■経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍におこなっています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

【標準使用条件】ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による(JIS C 9921-3)

環境条件	電源電圧	定格表示電圧による
	周波数	定格表示周波数による
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度 19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度 24℃)
	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	機器能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年あたりの使用日数	東京モデル 冷房 6月2日から9月21日までの112日間
	1日あたりの使用時間	冷房 9時間/日
	1年間の使用時間	冷房 1,008時間/年

■設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、左記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

ご注意

■設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■設置状況や環境、使用頻度が左記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

お客様ご相談窓口一覧表

名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

携帯電話・PHS等からは
最寄のサービスセンター
へ直接おかけください。

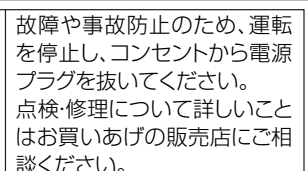
[illegible]

510 TEL(0256)32-2111(大代表)
317 TEL(0257)23-5175(代表)
446 TEL(0258)22-2121(代表)

点検整備のおすすめ

- エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。エアコンを長持ちさせるために、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
- エアコン内部のクリーニングは、お買いあげの販売店へご相談ください。お客様自身で実施されますと故障の原因となる可能性があります。
- 点検整備は、お買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

●エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。

株式会社 **コイト**

ホームページ <http://www.corona.co.jp/>